

授業科目名	開講年次	開講期間	単位数	授業形態
看護管理学演習	2	前期	2	演習 60時間
担当教員	休波茂子、足立智孝			
授業概要	学習した理論や概念を用いて組織と看護管理の課題を分析することにより管理者としての能力を養う。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保健、医療、福祉における看護管理に関するテーマを選択し、組織の課題を分析し、説明することができる。 2. 看護管理の文献から現状や課題を分析的・批判的に考察することにより、説明することができる。 3. 看護管理に関する課題を明らかにしたうえで、各自の研究疑問から研究課題を明確にすることができる 			
履修条件	看護管理論、看護管理学特論Ⅰ・Ⅱを履修していること			
授業計画	回	内容	担当教員	
	1-2	看護管理全般における問題と課題	休波・足立	
	3-4	関心ある看護管理領域の文献のクリティーク 組織文化とリーダーシップに関する研究	休波・足立	
	5-6	関心ある看護管理領域の文献のクリティーク 看護師のキャリア、看護継続教育に関する研究	休波・足立	
	7-8	関心ある看護管理領域の文献のクリティーク 看護組織における倫理に関する研究	足立・休波	
	9-20	フィールドワーク 1. 以下のテーマから選択し看護組織における問題の分析、課題と解決策の提案 1) 人的資源管理 2) 看護継続教育 3) 組織文化とリーダーシップ 4) 組織倫理 2. 各自の研究課題の明確化 3. 課題学習	休波	
	21-22	発表	足立・休波	
	23-28	研究計画書の作成(研究疑問、研究の動機、文献検討)	休波	
	29-30	発表	休波・足立	
教科書	特になし			
参考書	特になし			
評価方法・基準	プレゼンテーション(40%)、討議への参加度(20%)、課題レポート(40%)の内容から総合的に評価する。			
事前・事後学習	<p>事前学習：フィールドワークに臨むために課題を明確にする。</p> <p>事前に関心のある看護管理に関する文献のクリティークを行い演習に臨む。</p> <p>事後学習：演習での学びを研究的視点でまとめ、各自の研究課題を見出すための資料とする。</p>			
備考	フィールドワークは、これまで特論Ⅰ～Ⅲにより明らかになった各自の課題に対して対策を提案し実施・評価する。自施設(所属部署)でのフィールドワークとする。			